

2022年4月18日(月)

## 対面式が行われました！！

4月16日(土)の4校時目に、高校は遺愛アリーナで、中学は講堂で対面式が行われました。生徒会長さんの挨拶、吹奏楽演奏、ハンドベル、チアリーダー、新体操、剣道部、バレーボール部などの活動紹介がありました。

私は恒例の『がんばっていきましょい！』エールを新入生の皆さんにおくりました。10年以上前から対面式、壮行式、遺愛祭などの機会にこのエールをおくっています。これは以前、TVで放送された『がんばっていきましょい！』という青春ドラマに出てきた対面式の際に行われていたものでした。

愛媛の高校を舞台にしたドラマで、主人公の女子高生は、中学時代、何でも中途半端でした。親ともうまくいかず、高校に入ったら自分を変えようと考えます。『**深い深い友達がほしい。濃い濃い高校生活をおくりたい。**』と考え、ボート部に入ります。女子部員は1人もいなくて、部員集めから始め、最後3年生では全国大会にまで出場するというドラマです。いろいろな出来事を通し、深い友情と濃い高校生活を彼女は本当に手に入れていきました。もともとは敷村良子さんが母校をモデルに書いた小説で、1995年に第4回坊ちゃん文学賞を受賞した作品ですが、のちに映画化(田中麗奈主演)、テレビのドラマ化されました。

実は、琵琶湖で第66回朝日レガッタ大会というボート全国大会(ドラマで主人公が目指していた全国大会)がありました。そこでドラマのモデル校になった松山東高校の女子部員がダブルスカルという部門で、念願の初優勝を遂げました。優勝した生徒は中学時代に『がんばっていきましょい！』をビデオで観て、松山東高校を志望し入学したそうです。ちなみに「がんばっていきましょい！」というかけ声は、今でも松山東高校で入学式や体育の授業前のランニング時に実際に使用されているそうです。

「遺愛生、がんばっていきましょい！」

